

文京区補助金等チェックシート（実績検証用）

所属 区民部経済課産業振興係
問合せ先 03 - 5803 - 1173

6年度調査

1 補助金の名称等

補助金の名称	地域連携型商店街事業補助金						
根拠規定等	文京区地域連携型商店街事業補助金交付要綱						
創設年月	平成	29	年	4	月	経過年数 〔自動計算〕	7年 終了予定年月
見直し年月	令和	6	年	3	月	経過年数 〔自動計算〕	1年
見直しの内容	新規事業として申請する際の、定義(新たな要素を含むことを要件とする)の変更						
予算科目	款	項	目	大事業	中事業	計画事業番号	
	4産業経済費	1商工費	2商工振興費	12商店街事業補助	1商店街販売促進事業補助		
補助金の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 奨励的補助 <input type="checkbox"/> 施設運営補助 <input type="checkbox"/> 扶助的補助 <input type="checkbox"/> 投資的補助 <input type="checkbox"/> 利子補給						

2 補助金の概要

補助目的	区内の商店会等が地域団体等と連携し、地域のニーズに対応して商店街を含めた地域一体の賑わい創出に向けて実施するイベント事業及び活性化事業に対し、必要な助成を行うことにより、商店会等の地域での役割を高め、地域の活性化に寄与することを目的とする。						
補助事業等の内容	区内商店会と地域団体等とで構成する実行委員会が実施するイベント事業および活性化事業の経費の一部を補助する。						
補助対象経費の内容	本事業の実施に要する対象経費から売上、寄付金等を差し引いた額とする。						
補助事業者等	<input type="checkbox"/> 区民 <input type="checkbox"/> 地域活動団体 <input checked="" type="checkbox"/> NPO(特定非営利活動団体) <input checked="" type="checkbox"/> 事業者 <input type="checkbox"/> その他						
	[特定の相手方に補助している場合は具体的に記入] 区内実行委員会(商店会を中心とした実行委員会であること)						
補助金の算出	<input checked="" type="checkbox"/> 定率〔補助率 <small>新規事業 4/5(上限有)</small> <small>継続事業・活性化事業 2/3(上限有)</small> 〕 <input type="checkbox"/> 定額〔補助額 〕						
	<input type="checkbox"/> 補助単価〔補助単価 単位 〕 <input type="checkbox"/> その他						
	[その他の場合は具体的に記入]						
公募の状況	商店街振興事業説明会						
実績報告書時における 使途の確認方法	<input checked="" type="checkbox"/> 領収書 <input type="checkbox"/> 契約書 <input type="checkbox"/> 決算書 <input checked="" type="checkbox"/> 成果物 <input type="checkbox"/> その他〔 〕						
補助・単独の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 区単独 <input type="checkbox"/> 補助(区上乗せ無し) <input checked="" type="checkbox"/> 補助(区上乗せ有)		負担割合	区 2/5又は1/3	国	都 2/5又は1/3	補助対象者 1/5又は1/3
	上乗せの内容・理由		都要綱による交付決定を受けた事業に関して上乗せ補助を行う。商店会負担の軽減を図り商店会振興に寄与するため、費用の一部を負担する。				

3 交付実績

(件、千円)

項目	3年度(決算)	4年度(決算)	5年度(決算)	6年度(予算)
交付(見込み)件数	1	2	1	1
決算(予算)額	1,600	3,230	1,588	1,600
国庫支出金	0	0	0	0
都支出金	800	1,615	794	800
その他	0	0	0	0
一般財源	800	1,615	794	800
交付実績の特記事項				

4 補助金の交付の適否に関する基準〔○:適合、△:適合しているが課題あり、×:不適合、-:非該当〕

項目	内 容	判定	判定の理由(△、×の場合のみ記載)
必要性 (公益性)	補助事業等が、社会情勢や区民ニーズに適合しているか	○	
	基本構想、総合戦略、個別計画等の区の政策に適合しているか	○	
	区と区民等の役割分担の中で、区が補助すべき事業であるか	○	
	実施しなかった場合に大きなマイナスの影響が生じるか	○	
公平性	補助要件に該当する補助事業者等であれば、誰でも補助金の申請をする機会が確保されているか	○	
	交付先は適正な手続きによって決定されているか	○	
効率性 (有効性)	補助金の交付以外の代替策はないか	○	
	補助金の交付による効果が認められるか	○	
	補助金額に見合う具体的効果が認められるか	○	
適正性 (適格性) (妥当性) ※個人等の補助金については不要	事業実施の効果が広く区民に還元されているか	○	
	法令等に抵触していないか	○	
	団体等の活動内容が補助目的と合致しているか	○	
	団体等の会計処理や補助金の使途が適正か	○	

5 効果、課題及び今後の方向性

効果	当該補助金により、区内商店街が活性化し、個店の販売促進につながった。
課題	補助金を利用する商店会が固定化されている。
今後の方向性	各商店会に適した事業メニューを案内するとともに、補助要件や提出書類等をわかりやすく説明し、より多くの商店会が利用しやすい事業としていく必要がある。